

学生並びに保護者の皆様

医療法人おもと会
沖縄リハビリテーション福祉学院
学 院 長 山 本 秀 幸



「まん延防止等重点措置」期間中における本学院の対応について

謹啓 新春の候、学生・保護者の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、沖縄県では、新型コロナウイルス感染症の新たな変異株オミクロン株への置き換わりが進み、感染が全県に広がっており過去最多の速度で増加しています。

つきましては、感染拡大を抑制するため、まん延防止等重点措置中（2022年1月9日（日）～31日（月））における本学院の対応について、お知らせいたします。

なお、今後の感染状況により対応を変更する場合は別途通知いたします。

謹白

記

1. 授業について

- 1) 講義進行、単位修得、進級等に影響が出ないよう、原則リモートによる授業を行います。
- 2) リモートによる授業において、自宅のWi-Fi環境面に不安がある学生については、学内での受講を許可します。その際の教室は、学生間の距離が十分に取れる、通常より広めの教室を割り当てます。

2. 実習について

- 1) 実習施設の方針に従って実施することを基本とします。
- 2) 臨地実習ができない場合は一部リモートを含む学内実習とし、実習目標が達成できるよう対応します。

3. 学内演習について

換気、マスク・フェイスシールドの着用、手指消毒を徹底した上で、時間を短く切って実施します。

4. 定期試験（再試験などを含む）について

- 1) 出校し行います。感染防止対策を徹底し、教室内の密を避け分散実施とします。
- 2) 体調不良時は担任に連絡を入れ、指示を受けて下さい。

5. 学内感染対策

- 1) 学生・教員の各自朝夕の検温、健康チェックの確実な実施
- 2) 学内マスク着用と必要に応じたフェイスシールドの着用
- 3) 各教室の換気の徹底と机・椅子の消毒及び手指消毒用アルコール及び教室内消毒液の設置

6. 本学院における新型コロナウイルス感染症陽性者の発生状況について

15名（1月14日現在の累計数、感染経路不明を含む学外友人等との接触による孤発例）

感染した学生の早期回復を願うとともに、感染者および関係者への人権配慮と個人情報保護、治癒後の学習環境確保のため、氏名等は公表いたしませんので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

7. 学生のみなさんへ

沖縄県内の新型コロナ感染状況と医療現状の情報を注視し、強い危機意識をもって、学内外での行動を律し、感染症対策に努めるようお願いします。

家庭内でも手指衛生やマスク・換気・共有物品の使用を控えるなど、できる限りの感染対策をおこなってください。不要不急の外出は控え、換気の悪い場所や人が大勢集まる場所、友人との会食や飲み会には行かないよう、心がけて下さい。

※本学院の感染症対策は、文科省・厚労省並びに沖縄県のガイドラインに準拠し、また、おもと会グループ安全感染委員会の指導を受けながら学内安全感染管理対策委員会を中心に実施していることを合わせてご報告致します。

以上